



Presto! PageManager

ユーザーガイド



S/N:207600-02-01-W-J-111203-10

ご注意

© 2002-2003, NewSoft Technology Corp. All Rights Reserved.

本書の内容の全部または一部を、Newsoft 社の許諾なく、無断で転載あるいは複製することは、法令に特別の定めのあるほかは、固く禁じられています。

本書の内容は、改良のため、将来予告なく変更することがあります。

本製品を使用したことによるお客様の損害、逸失利益、または第三者のいかなる請求につきましても、Newsoft 社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品をご使用になるには、別掲の「ソフトウェア使用許諾条項」にご同意いただくことが必要です。パッケージを開封された際に、同条項へのご同意があったものとさせていただきますので、ご了承ください。

商標について

IBM, PC および VGA は、International Business Machines Corporation の登録商標です。

Windows 98/2000/Me/XP および Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

PDF は、Adobe System Inc. の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名については、各社の商標および登録商標です。

テクニカルサポート

www.newsoftinc.com

www.newsoft.com.tw

www.newsoft.co.jp

de.newsoft.eu.com

newsoft.net.cn

目次

第1章	1
PageManager の紹介	1
PageManager のインストール	1
動作環境	1
第2章	3
PageManager メイン画面	3
はじめに	3
ツリーウィンドウ	4
サムネイルウィンドウ	4
ステータスバー	5
アプリケーションバー	5
スキャンボタン	6
ツールバー	8
ツールボックス	11
イメージ編集ツール	13
第3章	17
メニュー	17
[ファイル] メニュー	17
[編集] メニュー	18
[表示] メニュー	19
[ツール] メニュー	19
[ヘルプ] メニュー	19
第4章	20
操作方法	20
ファイルを表示する	20
PageManager へイメージを取り込む	21

イメージをテキストに変換する (OCR).....	24
イメージ／文書を検索する	26
イメージを他のユーザーに送る	27
イメージを保存／削除する	30
イメージを印刷.....	31

第1章

PageManager の紹介

Presto! PageManager は、一歩進んだスキャナー用 OS です。写真や書類のスキャンや管理が簡単になりました。100種類以上の汎用プログラムとの互換性があり、ご使用のコンピュータに既にインストールされているプログラムと連動させることが出来ます。お手持ちの名刺、手紙、写真、領収書、報告書や銀行からの残高証明などをそれぞれフォルダを作成し、ファイル、管理を簡単に行えます。さらに、Presto! Wrapper で、インターネット・電子メール等に添付可能な実行ファイルを作成することにより、面倒なファイルシェアを簡単にします。

PageManager のインストール

1. CD-ROM ドライブ（又はフロッピーディスクドライブ）に PageManager の CD-ROM（又はフロッピーディスク）を入れてください。
2. [スタート] メニューから、[ファイル名を指定して実行] を選択してください。
3. “（ドライブ）：¥SETUP.EXE” と入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。
4. 画面に表示されるプロンプトに従って、セットアップを続けてください。

動作環境

- PentiumII 300MHz 以上を搭載した PC

- 最低 150 MB の連続したハードディスク空き容量
- RAM 128MB 以上
- Microsoft Windows98/98SE/2000/NT4/ME/XP Home Edition/XP Professional 日本語版
- Windows 対応のキーボードとディスプレイとポインティングデバイス (マウス、トラックボールなど)

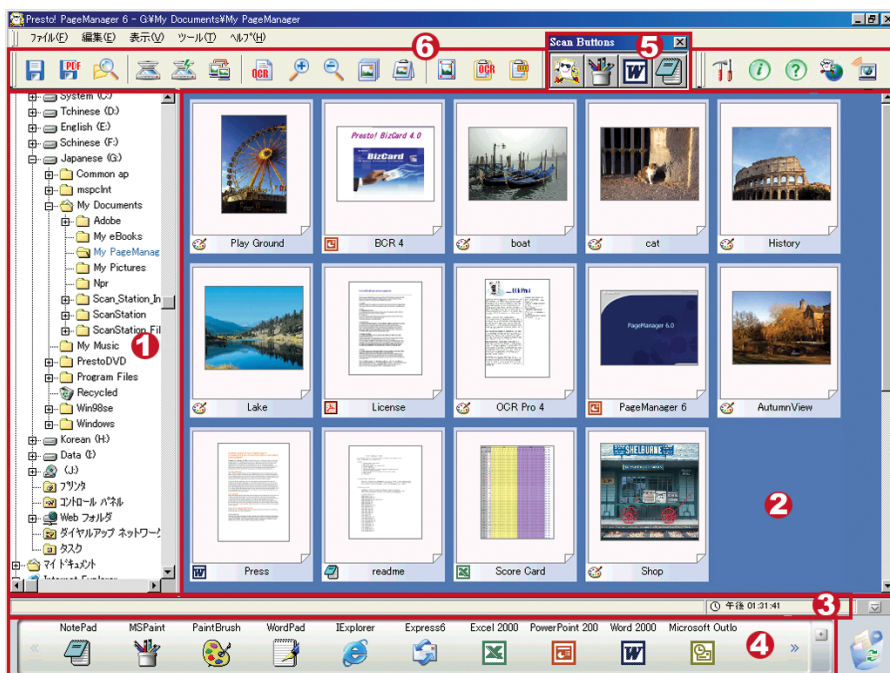
推奨システム構成

- 256 カラー SVGA またはそれ以上のグラフィックス・カード
- Windows 対応のファックス・モデムおよびプリンタ
- Outlook, Outlook Express, Netscape Mail, MS Mail または cc:Mail などの電子メールソフト
(メールソフトおよびバージョンにより正しく動作しない場合があります。)
- TWAIN または、WIA 対応のスキャナ

第2章

PageManager メイン画面

はじめに



1. ツリーウィンドウ
2. サムネイルウィンドウ
3. ステータスバー
4. アプリケーションバー

5. スキャンボタン

6. ツールバー

関連情報:


ツールボックス
イメージ編集ツール



ツリーウィンドウ


ツリーウィンドウは、PageManager デスクトップにおけるフォルダの構成を表示します。ネストしたフォルダに属するツリーは、Windows のエクスプローラの場合と同様に展開したり、最小化することができます。フォルダをクリックすると、そのフォルダに含まれるドキュメントがサムネイルウィンドウにサムネイルの形で表示されます。サムネイルを通常表示に展開する場合は、スタックをクリックします。



PageManager をインストールすると、既存の[マイドキュメント]フォルダの下に [My PageManager] フォルダが作成されます。PageManager のツリーウィンドウから、[My PageManager] フォルダの上で、マウスを右クリックするとプロパティを設定するダイアログボックスが表示され、タイトル、作成者、キーワード、作成日、ノートなどの情報が入力できます。ダイアログボックスの下にあるドキュメントのプロパティは、書類の属性（マルチメディア、静止画像など）の情報を表示します。

サムネイルウィンドウ

サムネイルウィンドウは、選択されたフォルダの中にあるファイルのイメージをサムネイル画像で表示します。[表示]メニューから、[ページ表示] コマンドを選択するか、ツールバー上の [ページ表示]  をクリックして表示モードをページ表示に変えられます。
(サムネイル画像をダブルクリックすることでもページ表示出来ます)

す。) また、  をクリックすると、画像の表示が縮小、拡大されます。

1つのサムネイルに複数のファイルがスタックされている場合、サムネイルの右下コーナーに  アイコンが表示されます。ここをクリックして、下にスタックされたサムネイルが順番に表示されます。

オーディオファイルが添付されている場合、サムネイル下のファイル名の左に、スピーカ  アイコンが表示されます。ページ表示に表示を変えた場合、スピーカ  アイコンは、ステータスバーに表示されます。オーディオを再生するには、このアイコンをクリックしてください。


ステータスバー

ステータスバーは PageManager の画面下（アプリケーションバーの上）に表示されます。


【ステータス】表示エリア

現在の状態を表示します。

【情報】表示エリア

このエリア  PM 01:49:33 をクリックすると、日付／時間／ハードディスクの空き容量／メモリの空き容量が表示されます。

オーディオファイルの再生

音声が付されたイメージを[ページ表示]モードで表示している場合は、ステータスバーのインジケータフィールドにスピーカのアイコンが表示されます。 アイコンをクリックするだけで、選択したイメージに添付された音声を再生できます。

アプリケーションバー

アプリケーションバーでは、PageManager に連携しているアプリケーションが表示されます。周辺装置には、プリンタ、ファックス



ドライバなどが含まれます。PageManager でサポートされているファイル形式、周辺装置などについての詳細は、PageManager Readme を参照ください。

アプリケーションバーの使用法

サムネイルイメージを選択し、画面下のアプリケーションバーにドラッグします。ドラッグされたサムネイルファイルには、アプリケーションバー上で“+”が表示されます。ファイルを、使いたいアプリケーションのアイコン上にドラッグすると、該当のアプリケーションが起動され、ファイルを開きます。

アプリケーションの追加

アプリケーションバーの右にある [+] サインをクリックすると [アプリケーションの新規登録] ダイアログボックスが表示されます。


1. [参照] ボタンをクリックし、[ファイルの種類] ドロップダウンボックスで、追加したいアプリケーションの実行ファイル (.exe file) を選択するか、またはリンクファイル (.lnk) を選択し、ショートカットを表示することも出来ます。
2. アプリケーションにあうアイコンを選択します。
3. [次へ] をクリックします。
4. 次の画面でファイル形式を選択します。アプリケーションへファイルが転送されると、ファイル形式が変換されますので、ここでのファイル形式は、変換後のファイル形式を選びます。[アプリケーションバーに表示する] を有効にすると、実行ファイルのアイコンがアプリケーションバー上に追加表示されます。

スキャンボタン

スキャンボタンは、イメージをスキャンしてアプリケーションに送るときに操作を簡単にします。これらのボタンのいずれかをクリックすると、イメージがスキャンされ、そのボタンに対応するアプリケーションに直接送られます。これらのボタンは、PageManager デスクトップのバーに含まれています。初期設定として、電子メール、Internet Explorer、PageManager の3種類が設定されています。

スキャンボタンを有効または無効にする

スキャンボタンを有効または無効にするには、以下のいずれかの手順を実行してください。

1. [表示] メニューから [スキャンボタン] コマンドを選択します。
2. [Ctrl] キー+ [S] キーを同時にクリックします。
3. コマンドツールバー上の  ボタンをクリックします。

スキャンボタンの追加

[スキャンボタン] の中のいずれかのアイコン上でマウスを右クリックします。(ファイルメニューの中の「スキャンボタンの設定」でも設定が可能です。)

1. 表示されたリストから [プロパティ] を選択し、[スキャンボタンの設定] ダイアログボックスを表示します。
2. 新しく追加するスキャンボタンの名前を入力し、追加するアプリケーションをドロップダウンボックスから選択してください。
3. [TWAIN ユーザーインターフェースを無効にする] をチェックすると、PageManager の初期設定が以下のオプションに適用されます; ドキュメントタイプ、スキャンモード、スキャンサイズ、解像度。この場合、デバイスドライバの設定は無効になります。(但しお使いの TWAIN ドライバがサポートしている必要があります。)
4. [オートドキュメントフィーダ (ADF) を使用する] オプションを有効にすると、複数のページを自動的に送信出来ます。
5. [明るさ、コントラスト、しきい値] の設定を必要に応じて行ってください。

設定が完了したら、[OK] をクリックします。

ツールバー



名前を付けて保存

指定したドキュメント又はイメージを新規ファイル名で目的のディレクトリに保存します。本コマンドを選択すると、
[ファイル名を付けて保存] ダイアログボックスが表示され、新規ファイル名を入力できます。



PDF として保存

現在開いているドキュメントを PDF ファイル形式で保存します。PDF で保存した場合は全て画像データとして扱われます。例えば Text ファイルを PDF ファイルとして保存した場合は 1 枚のイメージとして PDF ファイルとなります。



検索

[検索] コマンドで、データ検索用のパラメータ（タイトル、作成者、内容、キーワード、ノート、メモ、作成日、大文字と小文字を区別する）を設定できます。[検索] ボタンをクリックするか、[編集] メニューから [検索] コマンドを選択すると、[検索] ダイアログボックスが表示されます。あらかじめタイトル、作成者等のデータを入力しておく必要があります。



取り込む

指定したスキャナ等の入力装置から原稿を取り込みますします。



スキャンボタンを有効または無効にする

ツールバーの [スキャンボタンの有効] ボタンをクリックすると、スキャンボタンが表示されます。スキャンボタンが画面に表示されると、ボタンは [スキャンボタンの無効] ボタンに変わります。それをクリックすると、スキャンボタンは閉じます。



ネットワーク

ネットワーク上でファイルの受け渡しができます。
但し、ネットワーク上で他の PC が PageManager のネットワークグループを有効としている必要があります。



OCR

選択されたサムネイルもしくはイメージが OCR 処理されていない場合、OCR 処理を自動的に実行します。
選択した画像データ全てに対して OCR 処理を行います。部分的に行う場合にはあらかじめ切り出しておく必要が有ります。



拡大表示

このボタンをクリックして、イメージまたはサムネイルを拡大表示します。



縮小表示

このボタンをクリックして、イメージまたはサムネイルを縮小表示します。




スライドショー

[スライドショー] コマンドは、スライドショーを見るように、選択したイメージを連続して表示します。終了するには、[Esc]をクリックしてください。





スタック/アンスタックファイル

ファイルを他のファイルに重ねます。重ねたファイルを別々に戻すときは、 ボタンをクリックします。



[サムネイル/ページ表示] トグルスイッチ

サムネイルまたはフルページへ表示を切り替えます。

デフォルト表示モードはサムネール表示に設定されています。ページ表示に変更するには、 ボタンをクリックします。サムネール表示に戻すには、 ボタンをクリックしてください。



テキスト表示

開かれているイメージの OCR 処理されてきたテキストを表示します。



メモの表示／非表示

このコマンドはトグルスイッチで、イメージのメモを表示または非表示にできます。イメージにメモを付けて印刷したい場合は、印刷する前にメモを表示しておきます。

この設定は名前を付けて保存および印刷結果に反映されます。



環境設定

JPEG 画像の圧縮率の設定、ファイルを開くアプリケーションの選択、OCR の設定および E メール送信時の最大サイズを設定できます。



プロパティ

選択したドキュメントまたはイメージに関する情報を表示します。この情報には、タイトル、作成者、キーワード、作成日、ノートなどが含まれます。この情報を編集したり、検索インデックスとして使用することができます。



ヘルプを表示する

[ヘルプ] ボタンをクリックすると、PageManager に関する使用方法を参照できます。





PageManager Web サイト

NewSoft の Web サイトにアクセスし、最新のプログラムをチェックします。



ライブアップデート

プログラム起動時に、ライブアップデートのダイアログボックスが画面の右下に表示され、NewSoft 社に登録を行うことができます。ここで登録することにより、NewSoft 社のニュースレターや、新しいプログラムのリリースまたはシステムパッチなどの情報を受け取ることができます。登録の方法については、以下のオプションから選択してください。

- － 「今すぐ登録」をクリックして、オンラインで登録を開始します。
- － 「後で登録する」ボタンをクリックすると、14日後に、このダイアログボックスを表示します。
- －  をクリックすると、ライブアップデートのダイアログボックスは、次回から起動時に自動表示されません。表示させたい時は、ツールバーから  ボタンをクリックしてください。

NewSoft ライブアップデートはオプションであり、中には使用できないバージョンもあります。

ツールボックス

ツールボックスは、ページ表示モードのとき表示されます。

範囲選択

〔範囲選択〕ツールは、変更したいイメージの一部を定義します。点線で囲まれた部分だけが変更されます。ページ表示を表示し、〔範囲選択〕ツールを選択し、ドラッグして点線のマーカー部分を形成します。

 **ポインタ**

〔ポインタ〕ツールは、メモオブジェクトを選択するために使用されます。〔ポインタ〕ツールを選択し、次に選択するメモをクリックします。そこから、メモが付いたオブジェクトの移動、大きさの変更、削除、変更などを行うことができます。

 **移動**

このツールは、イメージを非常にクローズアップしているときにイメージを縮小せずに移動できます。

1. 〔移動〕ツールを選択します。
2. 左のマウスキーでイメージのハンドカーソルをクリックしたまま保持します。
3. イメージ全体を希望の方向にドラッグします。

T **テキスト**

テキストを追加します。

**付箋を貼り付ける**

〔付箋〕ツールは、実際のイメージの外観を損なわずに付箋を追加する場合に便利です。

追加したいメッセージを付箋としてイメージに貼付けます。付箋に関して内容を編集、移動したり、サイズを変更したりすることができます。

**スタンプ**

スタンプは、イメージにゴムのスタンプを使って押印する動作と似ています。スタンプは、日付、イメージ、テキストなど色々な様式を取ることができます。これは、公式の書類が特定の段階を通過したことを示すときに便利なツールです。

**ハイライト**

イメージにハイライトを書き加えます。

フリーハンドライン

フリーハンドライン、円、下線、けがき、マークなどのイメージをカラーペンで描きます。

直線

直線を引きます。

テキスト、スタンプ、ハイライト、フリーハンドラインおよび直線を追加した場合、PageManagerでは直接元の画像に書き込まず、PageManagerが持っているデータベースでの管理となります。そのためネットワーク上のファイルやネットワークグループを使用して送信した画像では追加した情報が反映されません。一度名前を付けて保存する必要が有ります。

イメージ編集ツール

イメージ編集ツールは、ページ表示モードのみ表示されます。

範囲選択

〔範囲選択〕ツールは、変更したいイメージの一部を定義します。点線で囲まれた部分だけが変更されます。ページ表示を表示し、〔範囲選択〕ツールを選択し、ドラッグして点線のマーカー部分を形成します。

ポインタ

〔ポインタ〕ツールは、メモオブジェクトを選択するために使用されます。〔ポインタ〕ツールを選択し、次に選択するメモをクリックします。そこから、メモが付いたオブジェクトの移動、大きさの変更、削除、変更などを行うことができます。

移動

このツールは、イメージを非常にクローズアップしているときにイメージを縮小せずに移動できます。


1. [移動] ツールを選択します。
2. 左のマウスキーでイメージのハンドカーソルをクリックしたまま保持します。
3. イメージ全体を希望の方向にドラッグします。





消しゴム

[消しゴム] ツールを使用すると、イメージのいらぬ部分を消去することができます。

消しこむ範囲を指定するには：

1. 使用したいイメージのサムネイルをダブルクリックすると、イメージが開かれます。
2. [消しゴム] ボタン  を右クリックして、[消しこみ設定] ダイアログボックスを開きます。
3. 使用したい範囲をイメージの中から、マウスでドラッグして選択します。マウスボタンを放すと、選択範囲が作成されます。

背景色を変えるには：


1. 使用したいイメージのサムネイルをダブルクリックすると、イメージが開かれます。
2. [消しゴム] ボタン  を右クリックして、[消しこみ設定] ダイアログボックスを開きます。
3. [消しこみ設定] ダイアログボックスで、 をクリックし、イメージの中から背景に使用したい色を選び、クリックします。

4. また、上記3の代わりに、任意の色の上でマウスをダブルクリックして、色選択ダイアログボックスを開き、色を選択する方法もあります。

イメージの抜き取り

〔抜き取り〕ツールを使用すると、イメージの一部を選択して選択範囲外を消去することができます。

イメージを抜き取るには

1. 使用したいイメージのサムネイルをダブルクリックすると、イメージが開かれます。
2. [編集]メニューから、〔抜き取り〕コマンドを選択するか、〔抜き取り〕ボタン  をクリックします。
3. 使用したい範囲をイメージの中から、マウスでドラッグして選択します。マウスボタンを放すと、選択範囲が作成されます。
4. カーソルを選択した範囲内に移すと、カーソルがはさみの形に変化します。

選択範囲内のどこかをクリックすると、選択範囲外が削除され、選択範囲のみ残ります。



右へ 90°

イメージを右回りに 90° 回転させます。



左へ 90°

イメージを左回りに 90° 回転させます。



色の反転

色の反転は、写真のネガ効果を作成するとき特に便利です。イメージの色は、反対の色に置き換えられます。



自動補正

自動補正はイメージを向上させる機能です。この機能は、平凡な写真を芸術作品に変えてイメージの見栄えを良くします。



明るさとコントラストを調整する

この機能は、むき出しのイメージを和らげるのに最適です。



色相を調整する

[色相の調整] ツールは、イメージ全体の配色を変更します。したがって、希望する色相を追加できます。

第3章

メニュー

[ファイル] メニュー

フォルダの新規作成	新しいフォルダを作成します。
前のフォルダへ	前に開いたフォルダへジャンプします。
次のフォルダへ	次のフォルダへジャンプします。
My PageManager へ	初期設定された[My PageManager]フォルダへジャンプします。
取り込む	原稿をスキャンし、イメージデータを取り込みます。
TWAIN 対応機器の選択	TWAIN 対応機器を選択します。
スキャンの設定	スキャンに関する機能を設定します。
名前を付けて保存	ドキュメントに別の名前を付けて保存します。
PDF として保存	現在開いているドキュメントを PDF ファイル形式で保存します。
送信	リストから送信先のアプリケーションを選び、ファイルを送信します。
プリンタの設定	プリンタと印刷のオプションを設定します。
印刷	現在表示されている、または選択したドキュメントを印刷します。
ファックスの設定	ファックスに関するオプションを設定します。
ファックス	現在の、又は選択したドキュメントをファックスします。
PrintFun による印刷	選択した画像を写真やカタログとして印刷します。

アプリケーションの設定	アプリケーションの新規登録	アプリケーションを新規に登録します。
	アプリケーションの設定	アプリケーションの設定を変更します。
	アプリケーションバーを更新	アプリケーションバーを更新します。
スキャンボタンの設定	スキャンボタンを設定します。	
環境設定	PageManager の環境を設定します。	
終了	PageManager を終了します。	

【編集】メニュー

元に戻す	最後の操作を無効にし、元に戻します。	
やり直し	最後の操作をやり直します。	
切り取り	選択したオブジェクトを切り取り、クリックボードに送ります。	
コピー	クリップボードに選択したオブジェクトをコピーします。	
貼り付け	クリップボードからオブジェクトを貼り付けます。	
削除	選択したオブジェクトを削除します。	
回転	左へ 90°	イメージを左回りに 90° 回転させます。
	右へ 90°	イメージを右回りに 90° 回転させます。
	180°	イメージを 180 度回転させます。
	度数を入力	イメージを回転させたい度数を入力します。
ミラー	左右対称	イメージを鏡に映すように左右を対称に入れ替えます。 .
	上下対称	イメージを鏡に映すように上下を対称に入れ替えます。 .
検索	指定されたデータを検索します。	
次を検索	直前に行った検索を繰り返します。	

[表示] メニュー

ページ表示	ページ表示に切り替えます。
サムネイル表示	サムネイル表示に切り替えます。
オリジナル画像のビュー	現在開いているページのイメージを表示します。
テキスト表示	OCR 処理されてきたテキストを表示します。
更新	ページの内容を最新の情報に公開します。
プロパティ	選択されたドキュメントに関する情報を表示します。
ツールバー/ツールボックス	ツールバー/ツールボックスの表示/非表示を設定します。
アプリケーションバー	アプリケーションバーを表示、または非表示します。
ツリーウィンドウ	ツリーウィンドウを表示、または非表示します。
スキャンボタン	スキャンボタンを有効または無効にします。

[ツール] メニュー

スライドショー	選択したイメージのスライドショーを再生します。
スクリーンセーバーに設定	選択したイメージをスクリーンセーバーとして設定します。
壁紙に設定	選択したイメージを壁紙として設定します。
ネットワークグループ	ネットワークグループを有効または無効にします。
バックアップデータベース	データベースを保存
リストアデータベース	保存したデータベースを復元

[ヘルプ] メニュー

目次	オンラインヘルプを呼び出します。
ヘルプの使い方	オンラインヘルプの使い方を表示します。
PageManager ホームページ	Web から製品の更新情報を取得します。
バージョン情報	PageManager に関するバージョンの情報を表示します。

操作方法

ファイルを表示する

PageManager を使い、イメージの編集を行ってみましょう。ワード形式のファイルは、コンピュータにインストールされている元のアプリケーションと同じように、PageManager を使って表示することが出来ます。


ファイルを開く

1. 表示したいファイルのサムネイルをダブルクリックします。表示するファイルがイメージファイルの場合、PageManager は、ページビューモードでファイルを開き、画面の右に[イメージ編集ツール]のツールボックスを、画面上のツールバー上に[メモの表示/非表示]ボタンを表示します。
2. 表示したいファイルがイメージファイル以外の場合、ダイアログボックスが表示されます。ここで表示方法のオプションを設定します。
 - **PageManager:** このオプションを使って表示する場合、テキストのみがページビューで表示されます。メイン画面に戻るのは、画面上のツールバーから [サムネイル表示] ボタンをクリックします。
 - **プログラムの種類:** ファイルの属性に従って、プログラムを起動します。例えば、ファイルの拡張子が *.doc の場合、ワードプログラムが起動されます。ファイルの関連づけがされていない場合は、このオプションを選んでも、何も起こりません。

PageManager へイメージを取り込む

PageManager 6 は、以下のイメージファイル形式に対応しています。: BMP, PCX, PSD, TIFF, TIFF (複数ページ), JPEG, PICT, TGA



イメージをインポートする

1. ファイルメニューから、[TWAIN 対応機器の選択] コマンドを選びます。
2. ダイアログボックスで、ドライバを選択します。PageManager は、MFP, スキャナーなどの TWAIN ドライバーに対応しています。
3. ファイルメニューから、[取り込む] コマンドを選ぶか、ツールバーから  ボタンをクリックします。

PageManager は 48-ビットのカラーイメージもサポートしています。スキャンされた画像は JPEG ファイルとして保存されます。ファイル形式を変更したい場合、ファイルメニューから [スキャンの設定] を選び、ダイアログボックスでファイルメニューから使用する形式を選んでください。

写真のネガ効果を得る



色の反転は、写真のネガ効果を作成するときに特に便利です。イメージの色は、反対の色に置き換えられます。

1. PageManager デスクトップでイメージを開きます。
2. [補正] メニューから [反転] コマンドを選択します。または [イメージの編集] ツールボックスバーから [カラーパレット] ボタン  をクリックします。
3. [色の反転] ボタン  をクリックすると、イメージは反対の色に置き換えられます。イメージは写真のネガのように見えます。



自動補正

自動補正はイメージを向上させる機能です。この機能は、平凡な写真を芸術作品に変えてイメージの見栄えを良くします。

イメージの自動補正は、以下の手順で行います。


1. 自動補正したいイメージを選択し、ページ表示でそれを開きます。
2. [イメージの編集] ツールバーの [カラーパレット] ボタン, , をクリックします。次に、[自動補正] ボタン, , をクリックします。


[自動補正] ダイアログボックスは2つの部分に分かれています。

- a. 上部の、左のサムネイルは**オリジナル**のイメージで、右のサンプルは**自動補正後**の状態です。
 - b. 下部には、標準的な外観向上の8つの例が含まれています。いずれかを選択して、サンプルサムネイルに効果を表示してみます。
 - c.  および  ボタンを使用して、倍率を調整します。
3. [OK] をクリックして外観の向上を終了します。



明るさとコントラストを調整する

この機能は、イメージ全体の明るさとコントラストを調整しイメージをシャープまたはソフトに表示させます。1. PageManager デスクトップでイメージを開きます。

[補正] メニューから [明るさとコントラストの調整] コマンドを選択します。または [イメージの編集] ツールバーから [カラーパレット] ボタン, , をクリックします。





2. 次に、[明るさとコントラストの調整] ボタン, , をクリックします。

すると、[明るさとコントラストの調整] ダイアログボックスが呼び出されます。

3.  および  ボタンをクリックして、サンプルサムネイルの倍率を調整します。
4. 元のサムネイルのフレームを移動し、サンプルのフレームで囲まれた拡大部分を表示します。
5. 明るさまたはコントラストのスクロールバーを適切な方向にドラッグし、明るさやコントラストをそれぞれ調整します。
6. [OK] をクリックして、選択を設定します。

色相を調整する

[色相の調整] ツールは、イメージ全体の配色を変更します。したがって、希望する色合いを追加できます。

1. PageManager デスクトップでイメージを開きます。
2. [補正] メニューから [色相の調整] コマンドを選択します。または [イメージの編集] ツールボックスの [カラーパレット] ボタン、, をクリックします。
3. 次に、[色相の調整] ボタン  をクリックします。
すると、[色相の調整] ダイアログボックスが表示されます。
4.  および  ボタンをクリックして、サンプルサムネイルの倍率を調整します。
5. 元のサムネイルのフレームを移動して、サンプルの拡大部分を表示します。
6. カラーホイールの希望する色合いに十字型アイコンをドラッグし、イメージに色合いを付けます。
7. [OK] をクリックして選択を設定します。


イメージをテキストに変換する (OCR)

イメージをテキストに変換する

PageManger は、カラー、グレースケール、白黒（線画）イメージの文字を認識できます。認識後、認識されたテキストやイメージは、編集可能なテキストファイルに変換され、HTML/RTF/TXT のいずれかの形式で保存されます。

変換後の相対位置は元のイメージファイル内の位置と同じになります。

OCR は、以下の手順で行います。

1. PageManager のメイン画面で、サムネイル、ドキュメントを選択するか、または変換したいイメージ ページセットを開きます。
2. [表示] メニューから [テキスト表示] コマンドを選択するか、またはツールバーから  ボタンを選択すると、OCR が自動的に開始します。


OCR 機能は、イメージとテキストを識別し、イメージに保持されたテキストを編集可能なテキストに変換します。

認識されたテキストは、[検索]機能で検索できる対象になり、書類の管理がより簡単になります。

OCR は画像全体に対して行われます。 イメージとテキスト部分は自動的に認識されますが、イメージの内容によっては誤認識される恐れがあります。 この場合はイメージとテキストをあらかじめ切り離した画像を用意する必要があります。

OCR が実行されたテキストを txt、rtf、html ファイル 形式で保存する


OCR が実行されたテキストを rtf または HTML 形式で保存します。原稿にイメージが含まれている場合、イメージは関連の位置に保存されます。

[ファイル] メニューから [名前を付けて保存] コマンドを選択するか、[名前を付けて保存] ボタン  をクリックします。

1. [ファイル名を付けて保存] ダイアログボックスが表示されません。
2. ファイル名を入力して下さい。
3. [ファイルの種類] リストボックスから、テキストファイルの形式 (txt, rtf, または html) を選択します。
4. [OK] をクリックします。

OCR が実行されたテキストを PDF として保存する

OCR が実行されたテキストを PDF 形式で保存します。PDF 形式で保存されたファイルは、Adobe Acrobat を使い編集することができます。原稿にイメージが含まれている場合、イメージは関連の位置に保存されます。

1. [ファイル] メニューから [PDF として保存] コマンドを選択するか、[PDF として保存] ボタン  をクリックします。
2. [名前をつけて保存] ダイアログボックスが表示されます。
3. ファイル名を入力して下さい。
4. ファイル保存先のディレクトリを選択します。
5. [OK] をクリックします。

注： ファイルに OCR が実行されていない場合は、まず OCR を実行してください。

OCR が実行されたテキストを削除する

イメージに OCR を実行した後、[編集] メニューから [テキストの削除] コマンドを選択して、認識されたテキストを削除できます。


1. 表示モードをページビューにします。テキスト削除メニューは、サムネイルビューでは、無効です。
2. テキストを削除すると、イメージは非認識イメージとなります。(OCR を行う前の状態)

3. [テキスト表示] (OCR) コマンドを選択してテキスト部分を表示すると、PageManagerはこのイメージに別のOCRを実行するので、そのテキストを編集できます。

イメージ／文書を検索する

項目を検索する


PageManagerのドキュメントまたはページを検索するには、

1. [編集]メニューから[検索]コマンドを選択するか、ツールバーから[検索]  ボタンをクリックします。ダイアログボックスが表示されます。
2. タイトル、作成者、検索するテキストなどの入力ボックスに、内容を入力します。名前、日付、メモ、内容などの入力ボックスに検索する情報を入力します。
3. 内容、ノート、キーワード、メモ等のチェックボックスで必要な個所をクリックし、チェックマークを入れます。
4. [検索開始]をクリックし、PageManagerを検索し、検索キーに一致するファイルを探します。
5. [検索結果]ボックスに結果が表示されます。

ドキュメント／ページヘインデックス情報を追加する

[プロパティ]ダイアログボックスには、タイトル、作成者、キーワード、作成日、ノートが含まれています。このダイアログボックスを使用して情報を検索インデックスとして編集できます。


ドキュメントまたはページにインデックス情報を追加するには、以下の手順で行います。

1. 情報を追加したいドキュメントまたはページを選択します。
2. [表示]メニューから[プロパティ]コマンドを選択するか、またはツールバーの[プロパティ]ボタン  を選択します。

3. 選択したファイル上で、右のマウスボタンをクリックし、ポップアップメニューから [プロパティ] オプションを選択します。
[ドキュメント/ページのプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。
4. ダイアログボックスに必要な情報を入力し、[OK] をクリックします。

あいまい検索

あいまいレベルを使用すると、検索の精度を変更し、検索項目を広げることができます。

1. [編集] メニューから [検索] コマンドを選択するか、ツールバーから [検索] ボタン  をクリックします。
2. [テキストの検索] 入力ボックスにテキストを入力し、[内容] チェックボックスをオンにします。
3. [検索] ダイアログボックスの [あいまい検索] タブをクリックします。
4. スクロールバーのポインタを 0 から 100 までの数字に動かします。
5. [検索開始] ボタンをクリックして、PageManager に収められているデータの検索を開始し、検索キーに一致するファイルを探します。
6. 検索結果は、[検索結果] ボックスに表示されます。
7. [検索結果] ボックスから結果を選択すると、イメージがサムネイルボックスに表示されます。[ジャンプ] ボタンをクリックすると、ページビューでイメージが表示されます。

イメージを他のユーザーに送る

電子メールでイメージを送信する

PageManager で電子メールを利用するには以下の手順で行います。

1. 送りたいオブジェクト、例えばイメージをアプリケーションバーの [電子メール] アイコンにドラッグすると、電子メールソフトが起動されます。
2. メッセージを入力します。

なお、電子メールソフトの詳細についてはご使用になる電子メールソフトのマニュアルを参照してください。

ファックスでイメージを送信する

1. ファックスしたいオブジェクト、例えばイメージをアプリケーションバーの [ファックス] アイコンにドラッグすると、ファックスソフトが起動されます。
2. メッセージを入力します。

なお、ファックスソフトの詳細についてはご使用になるファックスソフトのマニュアルを参照してください。


Presto! Wrapper 専用のファイル形式に変換されたイメージの送信

Presto! Wrapper を使用すると、組み込みビューアでイメージをパッケージできます。**Presto! Wrapper** は、プロジェクトでスライドを上映するのに似ています。このビューアは拡大や縮小、イメージの参照などの簡単な表示機能を備えています。また、よく使う Web サイトのリンクを追加することもできます。

Presto! Wrapper は、イメージのみを扱えます。

サムネイルの横をクリックして、イメージ全体を表示します。

Presto! Wrapper でのパッケージ作成は、以下の手順で行います。

1. 受信者に送信したいイメージを選択します。
2. [ファイル] メニューから [名前を付けて保存] コマンドを選択するか、ツールバーの  をクリックします。
3. [ファイルの種類] リストボックスから、[Presto! Wrapper (*.EXE)] を選択します。

4. [保存する場所] リストボックスから、適切な保存先ディレクトリを選択します。
5. [ファイル名] 入力ボックスに実行可能ファイル名を入力します。
6. [リンク先を追加] をクリックし、表示名とリンク先を入力してください。
7. [保存] ボタンをクリックします。イメージは実行可能ファイルとして保存されます。
8. これで、簡単に電子メールやインターネット メールに実行可能ファイルを添付し、送信できます。

Presto! Wrapper をご使用になる場合には最大 300dpi 程度にてお使い下さい。高解像度にした場合に環境によりエラーとなる恐れがあります。

ネットワークグループでファイルを共有する

[ツール] メニューから、[ネットワークグループ] をクリックします。表示されたダイアログボックスで、[PM をスタートするとネットワークをスタート] と [アクティブネットワークグループ] のチェックボックスをチェックしこのオプションを有効にします。

1. [アクティブネットワークグループ] を有効にすると、同じグループ内のメンバーとファイルの受け渡しができます。他のメンバーから送られてきたファイルは、[My PageManager] フォルダの下に保存されます。
2. [ターミネートネットワークグループ] を有効にすると、あなたの PC は、ネットワーク上から見えなくなり、他のメンバーは、ファイルを送ることが出来なくなります。

ネットワークグループでファイルを共有するには、共有するファイルのサムネイルを選択し、ファイルメニューから送信で送先のコンピュータ名を選択して下さい。

イメージを保存／削除する

ページをディスクに保存する

1. [ファイル] メニューの名前を付けて保存コマンドを選択すると、[ファイル名を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。
2. ファイル名を入力し、[ファイルの種類] リストボックスから、テキストファイルの形式を選択した後、[保存する場所] リストボックスから、適切な保存先ディレクトリを選択して下さい。
3. [OK] をクリックすると、ファイルが保存されます。

ドキュメント/ページを削除する

1. 削除したいドキュメントを選択します。
2. ページビューで、[編集]メニューから[ドキュメントを削除]コマンドを選択するか、削除したい書類の上で、マウスを右クリックし、現れたリストから、[削除]を選び、書類の削除を行います。または、サムネイルビューで、該当のサムネイルを PageManager ウィンドウ右下の [ごみ箱] までドラッグすると、選択したイメージが削除されます。

削除を元に戻す

PageManager 内で削除されたファイルは、ごみ箱に移されています。一旦削除したファイルを元に戻すには、以下の手順で行って下さい。

1. ごみ箱の中からファイルを探します。
2. 元に戻すファイルをごみ箱から、My PageManager フォルダにドラッグします。
3. または、ごみ箱内のファイルの上でマウスを右クリックし、[元に戻す]コマンドをクリックする方法もあります。

注: Windows では、ごみ箱の中身はシステムにより、定期的に削除されます。一旦ごみ箱から削除されたファイ

ルは、元に戻せません。また、ごみ箱に移されたファイルは、ファイル名が変わる場合があります。

イメージを印刷

ドキュメント/ページを印刷する

1. 印刷したいオブジェクトをアプリケーションバー（またはスキャンボタン）のプリンタアイコンにドラッグするか、サムネイルをクリックして選択した後、プリンタアイコンをクリックします。
2. ダイアログボックス内の個々オプションを設定してから、[OK] をクリックすると印刷が始まります。

アプリケーションバーにプリンタを追加する

1. [ファイル] メニューから [プリンタの設定] コマンドを選択するか、またはアプリケーションバーの任意のアプリケーションアイコンを右マウスボタンでクリックし、次にプロパティオプションを選択します。[アプリケーションの設定] ダイアログボックスが表示されます。アプリケーションリストボックスの一番下に、システムにインストールされているプリンタのリストが表示されます。
2. 使用したいプリンタを選択し、[アプリケーションバーに表示する] ボックスをオンにします。
3. [OK] をクリックして設定を適用します。

プリントファン

プリントファンでは、鮮やかな写真、ファンシーなステッカー、カタログを印刷することができます。

好きな写真を選択して、「アプリケーション」バー上の「プリントファン」をクリックします。

- **写真を印刷:** お好きな写真をプリントできます。スクロールバーを上下させて、プリント枚数を設定しましょう。

- **カタログを印刷:** イメージを組み合わせ、カタログ形式で印刷できます。以下は、カタログ印刷で使用するコマンドの一例です。

写真範囲の適用



選択した写真をシングルセルに加えます。



選択した写真をセル列に加えます。



選択した写真をページの最後まで全セルに加えます。

選択解除



セル上を選択およびクリックすると、該当セルの内容を削除します。

追加

選択した写真を列に加えます。

削除

選択した写真を列から削除します。